

施設名	パシフィコ横浜ノース									
会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
フロア	1F	1F	1F	3F	3F	3F	3F	3F	3F	4F
部屋名	G7+G8	G5	G6	G303+G304	G301+G302	G312+G313	G314+G315	G316+G317	G318+G319	G403+G404
8:00										
8:30	8:20~8:30 開会式									
9:00	8:30~10:30 会長企画 シンポジウム1 統合失調症における抗精神病薬誘発性ドパミン過感受性精神病の克服 PS1-1~PS1-4 🗣️	8:30~10:30 委員会 シンポジウム1 ICD-11/DSM-5-TRから児童青年期精神医学の診断の近未来を考える CS1-1~CS1-5 (児童精神科医療委員会)	8:30~10:30 シンポジウム1 日常診療で、大人の発達障害を理解し支援する S1-1~S1-5	8:30~10:30 委員会 シンポジウム2 精神科医療スタッフとして乖離のスティグマにどう立ち向かったらよいのか CS2-1~CS2-4 (アンチスティグマ委員会)	8:30~10:30 シンポジウム2 今後期待されるうつ病への新規治療法について考える S2-1~S2-5	8:30~10:30 シンポジウム3 ミスマッチ陰性電位の精神疾患におけるバイオマーカー応用 S3-1~S3-4	8:30~10:30 シンポジウム4 ポスト・コロナ時代における精神医学教育と精神科診療 S4-1~S4-4	8:30~10:30 シンポジウム5 精神療法と治療像 S5-1~S5-4	8:30~10:30 委員会 シンポジウム3 災害における精神症状・心理状態についてのジェンダー観点からの検討 CS3-1~CS3-3 (男女共同参画委員会、災害支援委員会)	8:30~10:30 シンポジウム6 周産期メンタルヘルス～今後の発展すべき方向性とは～ S6-1~S6-5
9:30										
10:00										
10:30										
11:00	10:45~12:45 シンポジウム8 気分障害の睡眠 up-to-date 一病態理解から診断・治療法開発へ S8-1~S8-5 OD無	10:45~11:45 教育講演1 うつ病、不安症、慢性疼痛の認知行動療法とイメージの書き直し技法 EL1 11:45~12:45 教育講演2 子ども虐待はなぜ起きるのか？行動神経科学から見た親支援の必要性 EL2	10:45~12:45 シンポジウム9 アルコール使用障害患者を日常診療で診るために：非専門の医療スタッフでも使える短時間の簡易アプローチ S9-1~S9-5	10:45~12:45 シンポジウム10 精神科の疾患と認知症との病態的関連性Update S10-1~S10-5	10:45~12:45 シンポジウム11 高齢者のうつ病治療Up-to-Date S11-1~S11-5	10:45~12:45 Fellowship Award Symposium 1 ~Roles of psychiatrists in emergency medical services (救急医療における精神科医の役割)~ FAS1-1~FAS1-4 (国際委員会)	10:45~12:45 シンポジウム12 死別の精神医学 S12-1~S12-4	10:45~12:45 シンポジウム13 精神疾患におけるヒューマノイドロボットを用いた支援の現状と今後の課題 S13-1~S13-5 OD無	10:45~12:45 委員会 シンポジウム7 公認心理師法施行5年を振り返って CS7-1~CS7-4 (心理職に関する委員会)	10:45~12:45 シンポジウム14 多機能型精神科診療所での外来医療の機能強化と地域包括ケア～療養生活継続支援加算新設を機会に考える～ S14-1~S14-4
11:30										
12:00										
12:30										
13:00										
13:30	13:15~14:15 先達に聴く 児童精神科医の成長～児童精神科医としての多岐から～ PM	13:15~14:15 特別講演1 The Maudsley Prescribing Guidelines SL1 🗣️	13:15~15:15 シンポジウム17 神経発達症の感覚現象と実践的な支援 S17-1~S17-5	13:15~15:15 委員会 シンポジウム11 周産期の女性を支える精神科診療のあり方 CS11-1~CS11-3 (男女共同参画委員会と親子・学校・女性に関する委員会の共催)	13:15~15:15 シンポジウム18 慢性疼痛 S18-1~S18-5	13:15~15:15 Fellowship Award Symposium 2 ~Roles of psychiatrists in emergency medical services (救急医療における精神科医の役割)~ FAS2-1~FAS2-4 (国際委員会)	13:15~15:15 シンポジウム19 あるがままと統合失調症事例の刑事精神鑑定 S19-1~S19-4	13:15~15:15 委員会 シンポジウム12 統合失調症事例の刑事精神鑑定 CS12-1~CS12-4 (司法精神医学委員会)	13:15~15:15 シンポジウム20 これからの精神医学に求められるものとは？ポジティブ精神医学の活用 S20-1~S20-4	13:15~15:15 委員会 シンポジウム13 認知症者の経済的支援 CS13-1~CS13-4 (認知症委員会)
14:00										
14:30	14:15~15:15 会長講演 応機展開の精神医学とその底流 PL 🗣️	14:15~15:15 教育講演3 日本精神神経学会におけるCOI申告の実践：総論から各論まで EL3								
15:00										
15:30										
16:00	15:30~16:30 特別講演2 The Maudsley Model of Anorexia Nervosa for Adults: Development, Evidence and New Directions SL2 🗣️	15:30~17:30 シンポジウム25 向精神薬と自動車運転～エビデンスの医療への実装、そして課題～ S25-1~S25-5	15:30~17:30 シンポジウム26 一人からでも始められる物質使用障害の治療～その多様な実践から～ S26-1~S26-5	15:30~17:30 委員会 シンポジウム14 一般診療に活かす各種精神療法～学派を超えた通院精神療法の在り方～ CS14-1~CS14-4 (精神療法委員会)	15:30~17:30 シンポジウム27 コロナ禍における若い世代の摂食障害～発症数の増加とその要因～ S27-1~S27-4	15:30~17:30 Fellowship Award Symposium 3 ~Roles of psychiatrists in emergency medical services (救急医療における精神科医の役割)~ FAS3-1~FAS3-4 (国際委員会)	15:30~17:30 シンポジウム28 現代のcommon diseaseとしての不安障害～その正常と病的的境界とは～ S28-1~S28-5	15:30~17:30 シンポジウム29 わが国における認知症の疫学研究の最前線 S29-1~S29-4	15:30~17:30 シンポジウム30 心拍変動自律神経バイオマーカー：工学と精神医学のクロストーク S30-1~S30-5	15:30~17:30 シンポジウム31 治療失敗リスクを下げる精神病性障害急性期の治療方略 S31-1~S31-4
16:30										
17:00	16:45~18:45 シンポジウム36 課題解決型高度医療人材養成(精神領域)のこれから～産業保健との関連から～ S36-1~S36-4									
17:30										
18:00										
18:30										
19:00										
19:30										
20:00										

パシフィコ横浜ノース											施設名
K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	R会場	国際委員会会場	ポスター会場	会場名	
4F	4F	4F	4F	4F	4F	4F	4F	3F	1F	フロア	
G402	G401	G411	G412+G413	G414+G415	G416+G417	G418+G419	G420	G320	G1~G4	部屋名	
									7:30~10:00 ポスター掲示	8:00	
										8:30	
										9:00	
										9:30	
										10:00	
									10:00~11:45 ポスター閲覧	10:30	
										11:00	
										11:30	
										12:00	
										12:30	
										13:00	
										13:30	
										14:00	
										14:30	
										15:00	
										15:30	
										16:00	
										16:30	
										17:00	
										17:30	
										18:00	
										18:30	
										19:00	
										19:30	
										20:00	

施設名	パシフィコ横浜ノース									
会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
フロア	1F	1F	1F	3F	3F	3F	3F	3F	3F	4F
部屋名	G7+G8	G5	G6	G303+G304	G301+G302	G312+G313	G314+G315	G316+G317	G318+G319	G403+G404
8:00										
8:30										
9:00	シンポジウム37 主治医産業界が「両立支援と職域の安全配慮・合理的配慮義務」を重視しながら取り組む就労支援をめぐって S37-1～S37-5	教育講演4 精神障害における障害の社会モデルの重要性 EL4 9:30～10:30 特別講演3 A non-discriminatory (mental) health law SL3	シンポジウム38 自閉スペクトラム症の特性とは何か～研究の視点を診療につなげる～ S38-1～S38-5	シンポジウム39 不安症、強迫症の診療ガイドラインと臨床的実践 S39-1～S39-4	シンポジウム40 睡眠からみたAYA世代における精神障害とその予防 S40-1～S40-4	Fellowship Award Symposium 4 ～Case Vignette: chronic pain (ケースビネット: 慢性疼痛)～ FAS4-1～FAS4-4 (国際委員会)	シンポジウム41 初診患者の精神力動的アセスメントについて S41-1～S41-3	シンポジウム42 がん診療において精神科医に何が期待されているのか？ S42-1～S42-4	シンポジウム43 うつ病へのrTMS治療の今後の発展への取り組み S43-1～S43-4	委員会 シンポジウム18 精神科医のための認知症診療のビットフォール CS18-1～CS18-4 (認知症委員会)
9:30										
10:00										
10:30										
11:00	11:00～12:50 受賞報告会	委員会 シンポジウム19 国連障害者権利条約実施委員会(CRPD)の対日審査をめぐって～これからのわが国の精神医療のあり方を考える CS19-1～CS19-4 (精神医療・福祉のあり方に関する常任委員会)	シンポジウム47 これからの摂食障害治療を考える：スタンダードな身体管理と精神療法に向けて S47-1～S47-4	シンポジウム48 精神科救急における医療安全 S48-1～S48-4	委員会 シンポジウム20 ICD-11「精神、行動及び神経発達疾患」についての解説 CS20-1～CS20-5 (ICD-11委員会)	委員会 シンポジウム21 精神科領域における医療DXとオンライン診療 CS21-1～CS21-4 (オンライン精神科医療検討作業班)	シンポジウム49 精神医学における個性性と普遍性 S49-1～S49-5	シンポジウム50 いまなぜグループか？新しいつながり時代の集団精神療法 S50-1～S50-4	シンポジウム51 様々な生物学的現象から考える精神疾患の病態生理 S51-1～S51-4	委員会 シンポジウム22 次世代の精神医学研究のあり方：知の統合による課題解決に向けて CS22-1～CS22-5 (精神医学研究推進委員会)
11:30										
12:00										
12:30										
13:00										
13:30	13:15～15:15 会長企画 シンポジウム2 若手精神科医から見た世界の中の日本の精神医療の方向性 PS2-1～PS2-4	13:15～14:15 教育講演5 刑事精神鑑定－最近の動向－ EL5 14:15～15:15 教育講演7 女性と養育者のメンタルヘルスを考える－大学病院女性外来とつづりから見える風景 EL7	13:15～15:15 シンポジウム57 統合失調症診断と医学の進歩－操作的な統合失調症診断概念における「器質因」を考える－ S57-1～S57-4	13:15～15:15 シンポジウム58 精神科臨床の幅を広げるために知っておきたい漢方薬～漢方専門医でなくても上手に漢方薬を使うコツ～ S58-1～S58-5	13:15～15:15 シンポジウム59 ギフテッドの特徴を有する子どもたちの実態と支援 S59-1～S59-4	13:15～15:15 委員会 シンポジウム23 各国におけるアディクションへの対応 CS23-1～CS23-5 (国際委員会)	13:15～15:15 シンポジウム60 精神医学におけるconceptual historyの重要性－統合失調症、自閉、両個性 S60-1～S60-4	13:15～15:15 シンポジウム61 防ぎえる合併症死亡率を減らすため、精神科身体合併症の治療の場を考えると S61-1～S61-5	13:15～15:15 委員会 シンポジウム24 旧優生保護法における精神科医の果たした役割についての学際的検討 CS24-1～CS24-4 (法委員会)	13:15～15:15 シンポジウム62 子供の司法精神医学－多職種・多組織による包括的なアプローチを目指して－ S62-1～S62-4
14:00										
14:30										
15:00										
15:30	15:30～17:30 委員会 シンポジウム26 高齢者犯罪の現状と司法精神医学的課題 S66-1～S66-4 CS26-1～CS26-5 (産業保健に関する委員会)	15:30～17:30 シンポジウム66 高齢者犯罪の現状と司法精神医学的課題 S66-1～S66-4	15:30～17:30 シンポジウム67 認知行動療法update: 診療ガイドラインから臨床実践への橋渡し S67-1～S67-4	15:30～17:30 シンポジウム68 ささまざまな精神科領域における身体症状症－専門的知見に基づく検討 S68-1～S68-4	15:30～17:30 シンポジウム69 せん妄の臨床現場に残された重要課題とその展望・展覧 S69-1～S69-4	15:30～17:30 シンポジウム70 高齢者のうつ病治療、次の一手 S70-1～S70-5	15:30～17:30 シンポジウム71 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおける精神科医療機関の役割 S71-1～S71-4	15:30～17:30 シンポジウム72 アディクション診療におけるグループケア S72-1～S72-5	15:30～17:30 委員会 シンポジウム27 新たな自殺総合対策大綱：見直しに向けて当学会の取り組みと今後の課題 CS27-1～CS27-5 (自殺予防に関する委員会)	15:30～17:30 シンポジウム73 マタニティ・ハラメントを考える－妊娠・出産を巡るストレス－ <日本精神神経科診療所協会推薦> S73-1～S73-4
16:00										
16:30										
17:00										
17:30										
18:00										
18:30										
19:00										
19:30										
20:00										

18:30～20:00
懇親会
 ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル
 3F パシフィック
 ※17:30より3F ベイビューを待機場として開放しておりますので是非ご利用ください。

パシフィコ横浜ノース										施設名
K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	R会場	国際委員会会場	ポスター会場	会場名
4F	4F	4F	4F	4F	4F	4F	4F	3F	1F	フロア
G402	G401	G411	G412+G413	G414+G415	G416+G417	G418+G419	G420	G320	G1~G4	部屋名
										8:00
										8:30
8:30~10:30 シンポジウム44 精神科へき地医療の新しい時代に向けて S44-1~S44-5 OD無	9:10~11:50 ワークショップ6 複雑事例を通して学ぶ自殺予防のエッセンシャルズWS6 (自殺予防に関する委員会) 【事前申込制】 OD無	8:30~9:42 一般演題(口演)10 発達障害及び器質性症候性精神障害 2-010-1~2-010-6 9:42~10:54 一般演題(口演)12 精神作用物質使用関連障害 2-012-1~2-012-6 10:54~11:54 一般演題(口演)14 器質性症候性障害及びリエゾンコンサルテーション 2-014-1~2-014-5 11:54~12:54 一般演題(口演)16 コロナウィルス感染関連(1) 2-016-1~2-016-5	8:30~10:10 ワークショップ5 リエゾン精神科医が直面する臨床倫理的課題-生命に関わる身体疾患への治療を拒否する患者へのアプローチWS5 OD無	8:30~10:30 シンポジウム45 口腔領域の難治性疼痛に対し精神科医は何をすべきか? -歯科医と精神科医との対話から S45-1~S45-4	8:30~10:30 シンポジウム46 新専門医制度施行後の身体科領域の生涯教育について S46-1~S46-6	8:30~9:18 地方会優秀演題セッション3 <東海・近畿> RM3-1~RM3-4 9:30~10:18 地方会優秀演題セッション4 <近畿・中国・四国> RM4-1~RM4-4	8:30~9:42 一般演題(口演)11 認知症及び老年期精神障害 2-011-1~2-011-6 9:42~10:54 一般演題(口演)13 自殺予防、その他 2-013-1~2-013-6 10:54~12:06 一般演題(口演)15 神経画像及び精神病理 2-015-1~2-015-6 12:06~13:06 一般演題(口演)17 精神保健福祉 2-017-1~2-017-5		8:30~10:45 ポスター閲覧	8:30
10:45~12:45 シンポジウム52 ハームリダクションを実践、症例ベースで考える S52-1~S52-4 OD無			10:45~12:45 シンポジウム53 臨床倫理 コンサルテーションにおける精神科医の役割 S53-1~S53-4	10:45~12:45 シンポジウム54 ウィズポストコロナ社会におけるメンタルヘルスクアアシステムの社会実装に向けて S54-1~S54-5	10:45~12:45 シンポジウム55 精神科はてんかん診療から離れる時期にきているのか? S55-1~S55-5	10:45~12:45 シンポジウム56 高齢者精神科診療に必要な多様な視点を探る S56-1~S56-4			10:45~11:25 関連学会優秀演題ポスター2 RS2-1~RS2-6 11:45~12:25 関連学会優秀演題ポスター3 RS3-1~RS3-5	11:00
13:15~15:15 シンポジウム63 新型コロナウイルス感染症の罹患後症状における精神症状の病態と治療の最前線 S63-1~S63-4	13:15~14:55 ワークショップ7 <脳波の基礎コース>精神科医が脳波を学ぶためにWS7 OD無	13:15~14:15 一般演題(口演)18 コロナウィルス感染関連(2) 2-018-1~2-018-5 14:15~15:27 一般演題(口演)19 神経生理学及び睡眠障害 2-019-1~2-019-6	13:15~15:15 シンポジウム64 うつ病治療への次なる期待 S64-1~S64-4	13:15~15:15 シンポジウム65 産・官・学連携による日本におけるTMS療法の普及と拡大に向けて S65-1~S65-4	13:15~15:15 委員会 シンポジウム25 精神科医にどのように性別不合(Gender Incongruence)医療に参入してもらうか CS25-1~CS25-4 (性別不合に関する委員会)	13:15~14:15 教育講演6 回避・制限性食物摂取症(ARFID)-コロナ禍の影響を受けて- EL6 14:15~15:15 専攻医・初期研修医・学部学生演題(口演)5 若手チャレンジ口演(5) 2-K05-1~2-K05-5	13:15~14:15 専攻医・初期研修医・学部学生演題(口演)4 若手チャレンジ口演(4) 2-K04-1~2-K04-5 14:15~15:27 専攻医・初期研修医・学部学生演題(口演)6 若手チャレンジ口演(6) 2-K06-1~2-K06-6		13:15~14:00 一般演題(ポスター) 8~11 14:15~15:00 一般演題(ポスター) 12~15	13:30
15:30~17:30 シンポジウム74 精神科臨床での音楽療法の実践-具体的な技法や患者にみられる変化・効果を中心に S74-1~S74-5	15:30~17:10 ワークショップ8 <脳波の応用コース>精神科医が脳波を臨床に生かすためにWS8 OD無	15:50~17:30 委員会 専門医制度報告会 シンポジウム28 精神科医の偏在対策は必要か? :現状と将来への影響 CS28-1~CS28-5 (精神科医・精神科医療の実態把握・将来計画に関する委員会)	15:30~17:30 シンポジウム75 地域連携・地域支援を促進する総合病院精神科医療 S75-1~S75-4	15:30~17:30 シンポジウム76 精神疾患レジストリの現況報告 S76-1~S76-6	15:30~17:30 シンポジウム77 医薬品・医療機器のエコシステムと精神科医一本邦のレギュラトリーサイエンスに対する精神科医の役割 S77-1~S77-5	15:30~17:30 シンポジウム78 COVID-19後遺症を含めた新しい形の認知機能障害とその援助 S78-1~S78-4	15:45~17:45 シンポジウム78 COVID-19後遺症を含めた新しい形の認知機能障害とその援助 S78-1~S78-4	15:30~17:30 Leaders Round Table 各国精神医学会の協力について(国際委員会)	15:30~16:10 専攻医・初期研修医・学部学生演題(ポスター)5~6 16:30~17:30 専攻医・初期研修医・学部学生演題(ポスター)7~9	15:30
										16:00
										16:30
										17:00
										17:30
										18:00
										18:30
										19:00
										19:30
										20:00

施設名	パシフィコ横浜ノース								
会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
フロア	1F	1F	1F	3F	3F	3F	3F	3F	3F
部屋名	G7+G8	G5	G6	G303+G304	G301+G302	G312+G313	G314+G315	G316+G317	G318+G319
8:00									
8:30									
9:00	8:30~10:30 委員会 シンポジウム29 ADHD治療薬の課題と展望 CS29-1~CS29-5 (薬事委員会)	8:30~10:30 シンポジウム79 統合失調症における自閉性と自閉スペクトラム症～病態における同異の研究を臨床に活かす知見～ S79-1~S79-4	8:30~10:30 シンポジウム80 診断閣下の発達障害～発達障害グレーゾーンという概念の意義と危険性～ S80-1~S80-4	8:30~10:30 シンポジウム81 ゲーム障害の予防・治療について S81-1~S81-5	8:30~10:30 シンポジウム82 不安症、物質使用症、摂食障害を支持的精神療法で治療するには、何が必要か？ S82-1~S82-4	8:30~10:30 委員会 シンポジウム30 ここまで来ている新規治療法開発：期待と課題 CS30-1~CS30-4 (PCN編集委員会)	8:30~10:30 シンポジウム83 ガイドライン普及事業の最前線と今後の展開 S83-1~S83-6	8:30~10:30 シンポジウム84 曲がり角に立つ精神科入院医療—課題の多様性から将来を探る S84-1~S84-5	8:30~10:30 シンポジウム85 世に出ていく力動精神医学—今日の意義と課題 S85-1~S85-4
9:30									
10:00									
10:30									
11:00	10:45~11:45 教育講演8 健康経営とメンタルヘルス～新たな健康の価値とこれからの健康づくり～ EL8	10:45~12:45 委員会 シンポジウム32 〔日本精神神経学会倫理教育研修会対象セッション〕 当事者参加型の倫理委員会の意義と可能性：ゲノム研究を例にとって CS32-1~CS32-5 (倫理委員会)	10:45~12:45 シンポジウム91 日本生物学的精神医学会との合同シンポジウム：生物学的研究によって精神科医は何をすべきか？ S91-1~S91-4	10:45~12:45 シンポジウム92 強迫症の理解と治療戦略のアップデート S92-1~S92-4	10:45~12:45 委員会 シンポジウム33 治療抵抗性統合失調症はどのように治療すべきか：我々の合意形成を目指して CS33-1~CS33-5 (薬事委員会)	10:45~12:45 委員会 シンポジウム34 日本で暮らす難民・避難民のメンタルヘルス支援を考える CS34-1~CS34-4 (国際委員会)	10:45~12:45 シンポジウム93 診療科横断・多職種連携による複合介入の開発・検証と実装：サイコオンコロジー領域の研究開発 S93-1~S93-4	10:45~12:45 シンポジウム94 「進化精神医学」の現在と展開 S94-1~S94-4	10:45~12:45 シンポジウム95 精神科が地域医療に貢献できること～コンサルテーション・リエゾンによって活かされる精神医学の経験 S95-1~S95-5
11:30									
12:00	12:00~13:00 教育講演9 最近の自殺問題の推移と自殺予防医療の確立 EL9								
12:30									
13:00									
13:30	13:15~14:15 教育講演10 我が国における矯正精神医療の現状と課題 EL10		13:15~15:15 シンポジウム100 発達障害とNeurodiversity S100-1~S100-4	13:15~15:15 シンポジウム101 朝起きられない不登校児への多面的な評価と介入 S101-1~S101-4		13:15~15:15 シンポジウム102 精神科アウトリーチはいつ誰に必要なのか？—対象と実施主体別にみた支援の実際と仕組みづくり— S102-1~S102-4	13:15~15:15 委員会 シンポジウム37 精神保健福祉法改正—それぞれの立場で考える精神保健福祉法のあるべき姿— CS37-1~CS37-3 (精神保健福祉法委員会)	13:15~15:15 シンポジウム103 被害と加害 S103-1~S103-5	13:15~15:15 委員会 シンポジウム38 若手精神科医のための臨床研究事始め—症例報告からランダム化比較試験まで CS38-1~CS38-3 (PCN Reports編集委員会)
14:00									
14:30									
15:00									
15:30	15:30~18:40 生涯教育研修会	15:30~19:10 指導医講習会							
16:00					15:30~16:30 会員報告会				
16:30					16:30~16:40 閉会式				
17:00	[事前予約制]	[事前予約制]							
17:30									
18:00									
18:30									
19:00									
19:30									
20:00									

パシフィコ横浜ノース									施設名
J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	ポスター会場	会場名
4F	4F	4F	4F	4F	4F	4F	4F	1F	フロア
G403+G404	G402	G401	G411	G412+G413	G414+G415	G416+G417	G418+G419	G1～G4	部屋名
									8:00
									8:30
8:30～10:30 シンポジウム86 精神科初期研修 グレードアップ! S86-1～S86-5	8:30～10:30 シンポジウム87 精神科診療に おける Precisionに ついて S87-1～S87-5	8:30～10:10 ワークショップ9 精神神経学雑誌に 掲載される 論文の書き方 (研究計画と 統計について) WS9 (精神神経学雑誌編集委員会)	8:30～10:30 シンポジウム88 一次性妄想の 内包と外延 S88-1～S88-4	8:30～10:30 委員会 シンポジウム31 地域ケアに おいて求められる アウトリーチ支援 を考える CS31-1～CS31-4 (地域ケアにおける自立支援 のあり方検討委員会)	8:30～10:30 シンポジウム89 ストーリー 加害者への 治療的介入 S89-1～S89-4	8:30～10:30 シンポジウム90 精神科における 臨床神経病理 カンファレンス とその意義 S90-1～S90-5	8:30～9:42 一般演題(口演)20 統合失調症(3) 3-O20-1～3-O20-6	8:30～9:20 一般演題 (ポスター) 16～19	8:30
									9:00
									9:30
								9:30～10:20 一般演題 (ポスター) 20～23	9:30
									10:00
									10:30
									11:00
10:45～12:45 シンポジウム96 災禍での育ち ～みちのくこどもコ ホートから見つめる 東日本大震災と新型 コロナウイルス感染 症パンデミック～ S96-1～S96-4	10:45～12:45 委員会 シンポジウム35 多職種協働が 動き出す時 CS35-1～CS35-4 (多職種協働委員会)	10:45～12:25 ワークショップ10 映像で学ぶ 初診面接 「死にたい」と 訴える患者編ー WS10 (精神療法委員会)	10:45～12:45 シンポジウム97 地域創りは 長期在院者の 退院支援から S97-1～S97-5	10:45～12:45 シンポジウム98 統合失調症の 外来治療の 今後について 考える S98-1～S98-5	10:45～12:45 シンポジウム99 全国の精神保健 福祉センターに おける自殺予防 の取り組み S99-1～S99-6	10:45～12:45 委員会 シンポジウム36 「精神疾患の予 防と回復」高等 学校教科書掲載 1年後の現状と 課題 CS36-1～CS36-4 (アンチスティグマ委員会)	10:54～11:54 一般演題(口演)22 発達障害(1) 3-O22-1～3-O22-5	10:45～11:40 専攻医・初期研修医・ 学部学生演題 (ポスター) 10～11	11:00
									11:30
									12:00
									12:30
									12:45～14:00 ポスター撤去
									13:00
13:15～14:30 市民公開講座	13:15～15:15 シンポジウム104 これまでの 千葉県精神 神経診療所協 会の活動と 今後の課題 S104-1	13:15～15:15 シンポジウム105 統合失調症の 睡眠研究の現 在ー最近のトピ クスと臨床へ の展開ー S105-1～S105-4	13:15～15:15 シンポジウム106 学校や地域で 子どもたちのこ ろの状態、支援と 連携システム S106-1～S106-4	13:15～15:15 シンポジウム107 新型コロナウイルス 感染症 (COVID-19)罹 患後精神症状と 精神保健施設に おける対応 S107-1～S107-4	13:15～15:15 シンポジウム108 マイクロアグレ ッションの理解と 克服ー精神医療 の向上と共生社 会の実現のため に S108-1～S108-4	13:15～15:15 シンポジウム109 精神科における “身体的”リハ ビテーションの 現状と今後の 課題 S109-1～S109-5	13:15～15:15 委員会 シンポジウム39 こころのサポーター 普及を目指す ～地域での早期支援・ アンチスティグマ 活動～ CS39-1～CS39-4 (アンチスティグマ委員会)	11:45～12:30 専攻医・初期研修医・ 学部学生演題(ポスター) 12～13	12:00
									12:30
									13:00
									13:30
									14:00
									14:30
									15:00
									15:30
									16:00
									16:30
									17:00
									17:30
									18:00
									18:30
									19:00
									19:30
									20:00